Tsukubo Family Network
ワクワク通信
ボーイスカウト都窪第2団
www.tsukubo2.jp
2021/12/5 発行
通巻328号
2021年 12月号

県連カブビーバーでぇ～&スカウトラリー
11月3日（水）国立吉備青少年自然の家

ビーバー隊通信

今年の合同集会ビーバーカブデイも盛大に行われました。場所は、国立吉備青少年自然の家。前日入りして準備してくださった指導者の方もいました。

今回のテーマは、ビーバーワールドツアー。青年の家の敷地内を世界に見立てて4箇所の場所をめぐりながらゲームをしました。26団と倉敷の団との合同の組を作り一緒にゲームに参加。魚釣りやパズル、回しながらすくうゲームや、折り紙。斜面地でのボール運び。共同作業でジーンズを作ったり絵を描いたり、お土産用のバッチを作ったり午前中盛りだくさんの活動でした。ゲームの合間にスカウト同士話をする機会があり、今まで話していなかった子とも仲良くなり友達ができたようです。午後には、組別に分かれて飛行機にのりボールビンゴゲームの場所に行き楽しく遊べました。

閉会式後半には少し雨も降りましたが、迅速な閉会式になりメリハリが効いてよかったです。一緒に遊んだ他の団の子とまた来年会えるといいね。1日ゲーム担当をしてくださった氏平さん太田さんもお疲れさまでした。(ozaki)

ボーイ隊通信

西大寺に津山、倉敷等県内のボーイ隊のスカウト9チームが集い、正確さを競う手旗リレー、制限時間内の火おこし、高さを競う班旗立ての競争をしました。

手旗ではランダムの5文字を4箇所に分かれた仲間たちにリレーをしていきます。顔も知らないライバルスカウトたちはやることなすこと全部優秀に見えてビビります。送信側もハンドブックを見ながら必死に送るので、腕が真っ直ぐなのか斜めなのか分かりにくく、何度受信してもイマイチはっきりしません。火おこしでは硬い硬い薪を細かく割り、与えられたマッチは2本！新聞紙も枯葉もなく薪だけで火を起こして紐を焼き切ります。班旗立てでは竹を4本も5本も繋げて結んでいると突然、大雨が降り出しみんなびしょ濡れに…悪戦苦闘の末、我が都窪第2団は全ての競技でなんとか入賞でき、図書券3枚をゲットして凱旋することが出来ました！入賞おめでとう！悔しさをバネにビヨーンと伸びていきましょう！(saori)

11月14日（日）新スカウト歓迎！（吉備公民館）

11月の半ば、大阪の吹田6団から大原暉陽（ひかる）くん、望碧（のぞみ）さんの双子を迎えボーイ隊は13人になりました！なんと大原父さんは「岡山で一番元気のある団はどこか」という視点で住居を決めたという熱心な保護者さん!!（期待に応えなければ！）

この日は新しいメンバーを迎えて改めてみんなで自己紹介。「好きなこと」では勉強とか算数とかアーチェリーとか卓球とか救急法とかww聞いているだけでワクワクしましたね^_^そしてみんなで歓迎のクラッカー！パーン！この日だけですっかり仲良しになったスカウトたちは、次回の2級ハイクの地図の下準備や座標の書き込みをしたり、キャンプファイヤーの計画を立て、これから始まる楽しいスカウティングに大いなる期待とやる気と責任を感じたのでないでしょうか。(saori)

カブ隊通信

今年のビーバー・カブでぇ～は、日本ボーイスカウト岡山連盟「県連70周年」として国立吉備青少年自然の家にて開催されました。「カブ隊 全集中 5つのさだめで鬼を討て」とのサブテーマの下に、カブスカウト達は鬼殺隊となって、各コーナーで課題をクリアしていくというラリーを行いました。スカウト達は日頃の活動で練習してきたスキルを活かして次々にミッションをクリアしていました。

今回は新型コロナウイルスの影響で他の団との交流は少なめでしたが、県下のボーイスカウト指導者により計画されたプログラムは「鬼滅の刃」とSDGsを組み合わせたスカウトらしい楽しいプログラムになっていました。各コーナーの中でも応急処置のコーナーの煉獄杏寿郎の出来映えが素晴らしく、スカウト達は食い入るように説明を聞きながらも、「明日はその金髪で会社いくん？」とツッコミを入れていました。

朝から晴れて気持ちのいい秋の日でしたが、閉会式が始まると雨が降り出し、煉獄さんの金髪が雨に流れそうになり、大慌てしていたのはご愛嬌でした。コロナ禍ながらも岡山県下のビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊のスカウトが集結して無事に開催され、いい一日となりました。(kita)

ボーイ隊通信

11月28日（日）2級ハイク（吉備路）

2級上進を目指し、仕上げ課題である2級ハイクを初級スカウト10名全員が2人/5組に別れて挑みました。約10.7kmの吉備路ルートに8つのポイントを巡るルートに加え、「想定文」で町長からの6つの依頼を達成する2級ハイクを計画しました。6つの依頼には歩測や方位角と直線距離からのポイント出し，スケッチなどスカウトスキルを活用しなければ達成出来ない依頼にも関わらず5組とも依頼に挑戦し、全て達成する組もいました。各通過ポイントをスムーズに回る組もいれば、迷いながらかなりの遠回りをしながらポイントを通過し、最終的には13km以上歩き続けた組もいました。

記録を整理しながら道中の出来事を自慢げに教えてくれるスカウト達に、唯々無事に達成してくれた安堵と達成感に満ちた顔に癒されました。スカウトの安全を守るために、保護者さまが分担で各通過ポイントに立ってスカウトを見守ってくれました。スカウト達の成長の裏にはこうした数多くの保護者さまの協力があるからこそ成り立っていることを改めて感じる活動でもありました。(kaji)

11月7日（日）救急法講習会（御南西公民館）

岡山連盟主催の技能章講習会（救急法）に、植田倖成君が参加、最終テストでも合格点を取りました。

カブ隊通信

11月14日（日）邑久の細道ハイク

組長・次長が入れ替わって2回目の活動は、邑久の細道ハイクでした。今回のテーマは、「写真のスポットを見つけながらのハイク」です。今回はスカウト写真コンテスト用の写真を撮りながら参加してもOKということで、スタート前にプロカメラマンである川上さんのお母さんに写真の撮り方などのレクチャーをしていただきました。ハイクはロープを使ったミニゲーム（課題？）ができたチームからのスタートです。←やはりカブ隊、すんなりスタートさせてくれません。

新しい組長・次長を中心に地図を見ながら各組相談して山道を進んでいきます。途中、道に迷ったり、引き返したり、組の意見が割れたり…メンバーをまとめるのは大変でしたね。そんな中でも、先輩くまスカウトがアドバイスしたり生暖かく見守ってくれたりで頼りになりました。隊長曰く、「ハイクの神様がおりてきた～」とのことでしたが、ぐにゃっと曲がった木の幹や、イラスト付きの案内板など、道中で面白いスポットをたくさん見つけることができました。

後半、エンドレスで替え歌を歌いながら楽しくハイクできた組もありましたね。(笑)予定時刻はすぎましたが、どの組も無事ゴールまでたどり着けました。お疲れ様！(mitsuhata)

11月28日（日）クラフト竹細工（国立吉備青少年自然の家）

びーばー・かぶでぇーで活動した国立吉備青少年自然の家に再来！コロナの感染も落ち着き、活動する事が出来ました。

今回は矢萩の森のキャンプに続き竹の工作第2弾、「紙鉄砲」の作成です。

各組で説明書きを見ながら慎重に寸法を測って竹を切っていきます。刃物の取り扱いも周囲に気をつけてバッチリでしたね。接着剤で持ち手を固定したら、思い思いの紙鉄砲の完成です！水に濡らしたティッシュペーパーの大きさを調整して詰め込み、いざ発射…思うように飛ばず試行錯誤の連続でした。全員完成したら5つのセクションで的当てゲーム！（的を作成頂いた保護者の皆様、ありがとうございました）

時間を忘れ活動しましたが、最後はスカウト、保護者の皆で協力して紙鉄砲の弾とゴミの清掃です。自ら行動出来たスカウトの行動を嬉しく思いつつ、成長を垣間見れた1日となりました。(M＆O)

ビーバー隊通信

11月7日（日）まちかどアートピクニックinおかやま

岡山市中心部のアートなものを見に行こうというハイクで、桃太郎と家来を探せというのが主眼です。出発は下石井公園、西川沿いをいろいろな銅像を見ながら北上します。人物像どれも大きく、台座に乗っているので背が高く上から目線だな。

桃太郎大通りからはシンフォニービルまでを西へ進みます。ここで家来と鬼と小さな桃太郎の像を大量に発見。スカウトの手が届く高さにあるのがうれしい、べたべた撫でまわします。城下地下広場で休憩を取って天神山文化プラザで彫刻展の鑑賞。今度の彫刻？は触ってはいけない方。彫像、オブジェ、…ちょっと難しかった。桃太郎大通りへ戻り、西川を北上して岡ビルの魚！を発見してから岡山駅へ。桃太郎像の前で記念撮影し、帰路につきました。いつも見ているようで見ていない銅像とアートの数々、お気に召したでしょうか。(ujihira)

11月14日（日）リンゴとコロコロ

和気郡佐伯町の佐伯りんご園に行ってきました。係の方がりんごの種類や採り方のコツなど教えてくれました。今年は種類がふじと王林しかありませんでしたが、初めての方が多く、もぎたてのりんごの美味しさに感動していました。りんご苦手なスカウトも何個も食べることができました。

りんごでおなかいっぱいになったところで芝生広場で帽子投げや靴飛ばしして、少しおなかが空いたところでカブ弁。その後は新聞紙で作ったボールを投げながら帰ったり、りんご狩り恒例の尻尾取りゲームを行いました。保護者も含め白熱した戦いになり、頑張れ！の声が響いていました。保護者も体力使いましたが、親子共々楽しい時間を過ごすことができました。(naramura)

ベンチャー隊通信

10月30-31日（土日）上進式＆歓迎キャンプ「ベンチャーになる意気込み」

三宅紹巴です。　ベンチャーからは自分のやりたいことを計画書に書いて活動できるから、今までできなかったことややりたいことを積極的にやっていきたい！菊章の面接も頑張りたい！

小川由佳です。　歓迎会キャンプ、楽しかったです。これからは自分たちで計画を立てて、活動するのが楽しみです。

岡芳正です。　先輩達との歓迎会キャンプはとても楽しかったです。これからも頑張ります。

11月14日（日）倉庫備品チェック

思いは通じるものですね…それがわたしは嬉しくて。

まず、事の始まりは月一の会議でした。カブ隊の会議の片隅で男子中高生が肩寄せて会議をしていました。その計画書をのぞいてみると～「倉庫備品」の文字が！！前回歓迎会の後に2点程チクリと言ったことが響いたのか、スカウト自身も倉庫の備品が気掛かりだったのか（後者であることを願う）、は不明ですが、何はともあれスカウト達から自発的に動いてくれたことに感銘を受けました。そして、掃除の当日わたしの到着が少し遅れたにもかかわらず、倉庫を開けて運び出している姿をみて、更に感動。備品の有無、使用の可否をジャッジし、予定していた時間よりも早めに終了！！スカウトの参加者も多く捗りました。何より中山こうすけくんがいてくれて助かりました。

今ベンチャーの棚、整理整頓されてめちゃ綺麗です！今後の為にも備品リストを作成し、有効活用しましょう。今回、長年（軽く20年超）スカウト達の睡眠を守ってきてくれた2つのテントにさよならをしました。カビ発生と部品欠品の為。物を大切に長く使っていく工夫も、ひとつのスカウティングかもしれませんね。(michiko)

お問合せ、投稿はscout@tsuboi.co.jp　〒701-0164 岡山市北区撫川1275･TEL086-292-6070･FAX086-292-6071 坪井まで